

南アフリカの証

ニューヨーク ニューヨーク州 アメリカ合衆国

1954年09月02日

1 それでは、立ったまま、頭を垂れて、ひとことお祈りをいたしましょう。

恵み深い天の父なる神様、

私たちの声が「主よ、私は信じます」と高らかに響く中で、

あの癩癩の子を持った父親が主のもとに来て言った、

「主よ、私は信じます。私の不信仰をお助けください」——その日のことを思い起こしております。

今夜、私たちもその同じ祈りをささげます。

信じております、父よ。

けれども、私たちの中に残る不信仰を、どうかお助けください。

今夜、あなたが私たちに備えておられるものを、何であれ受け取れるように、

私たちの心を開かせてください。

そして、私たちは大きな期待の中に立っております。

どうか素晴らしい祝福をこの夜、与えてください。

それを求めておりますし、それが成されると信じております。

私たちはそれをあなたの御名によって求めているのです。

あなたの御子、イエスの御名によって——

主はこう言われました、「わたしの名によって願うものは、何であれ与えられる」と。

アーメン。

2 主の祝福が、親愛なる皆さまお一人おひとりの上に豊かにありますように。ここ、ニューヨーク市のセント・ニコラス・アリーナにおいて、愛する救い主イエス・キリストの御名によって、皆さまにご奉仕できることは、私にとって大いなる特権であり、喜びであります。

今夜ここへ向かう道中、私はある人々のことを思い浮かべておりました——

それは、グラッド・タイディングス・タバナクルのブラウン姉妹とバーグ兄弟です。

正直なところ、これまで彼らについて多く語る機会もなく、

ある日ほんの数分、握手を交わした程度のご縁でしたが、

私の中ではずっと、控えめで、自分を押し出すことのない、謙遜で穏やかで、実に素晴らしい方々として印象に残っていたのです。

特に、アフリカから最後に帰国したときのこと——

バーグ兄弟が私を迎えに来てくださり、外で待っていてくださったあの姿を、私は決して忘れません。

その時の彼の姿は、私の心を本当に感動させてくれました。

そしてその後、私たちは一緒に出かけて、久しぶりに美味しいハンバーガーをいただきました。

それがまた、長い間食べていなかったせいか、本当に美味しかったのです。

今回もまた、彼にお会いできたらいいなど、心の中でそつと願っております。

3 「アメリカ人であることは素晴らしい」——

そんな古い言い回しを、皆さんも聞いたことがあるでしょう。

けれども、それはただの言葉ではなく、**紛れもない真実**なのです。

本当にそう思います。

アメリカという国に生きていることは、何と素晴らしいことでしょうか。

だからこそ、伝道者たちがしばしば罪を厳しく指摘するのも無理はありません。

彼らは、この**美しい国に罪が忍び寄る**のを見るに耐えられないのです。

私は**プリマス・ロック**のことを思い出します。

私たちの先祖たちは、**信仰の自由**のために戦い、その礎を築きました。

しかし今日、その流れがどこへ向かっているのかを見るとき……

もしあの時代の牧師たちが今の状況を目にしたら、いったいどう感じるのでしょうか？

今こそ、私たちのこの国には——

本物の、昔ながらの、聖霊による国全体を揺るがすリバイバルが必要です。

本当に、そう思います。

もしそれが起こらなければ——

私は心から恐れているのです、この国が滅びてしまうのではないかと。

私はこの**祖国が大好き**です、本当に愛しています。

戦争には出ませんでした。

第一次世界大戦のときは年が若すぎ、

第二次世界大戦のときは、牧師だったために徴兵されず、4-Dに分類されました。

おそらく教育が十分でなく、従軍チャプレン(軍の牧師)としての資格もなかったのでしょう、

結局召集されることはありませんでした。

けれども、私の兄弟たちは戦地へ行きました。

何人かは傷つき、今なおその傷を抱えたまま生きている者もいます。

4 私はフランスやドイツにも行きました。

そこでは、おそらく多くの亡きブラナム家の人々の墓の上を歩いたのだと思います。

そして、もし私の番が来て——この国のために命を捧げなければならない時が来るなら、

私は喜んでそうするでしょう。

もしも自由を保つために何かできるなら、それは生きるに値することであり、

それが死に値しないというなら——そんな国からは離れるべきです。

そう、私の国、アメリカは世界で最も偉大な国です。

そして、いつ帰ってきてても、「やはり帰ってきた」と実感できるのです。

しかし、私たちが今訪れている他の国々——

親愛なる皆さん、そこでは今、聖霊の注ぎが何よりも強く求められているのを感じます。

少し前、私はアフリカにいました。

そこでは、ある先住民が部族から引き離され、少し教育を受けただけで、

非常に扱いづらい人物になってしまったのです。

彼は、自分の部族が抱えていた罪に加えて、

白人たちがもたらした罪までも身につけ、

もともとの状態よりも三倍も悪い“**悪魔の子**”のようになってしまいました。

時には、午後の3時か4時を過ぎると、彼らを自分たちの敷地内に入れないようにする必要があるほどです。

さもなければ、殺されるかもしれないのです。

5 しかし彼らは、自分の部族の中にいる時には、そのような乱れた状態ではないのです。皆さん、私が思うに——彼らに本当に必要なのは**教育ではなく、イエス・キリスト**です。まさに、それこそが彼らの必要なのです。

もし彼らを文明社会に引き入れ、読み書きや算数を教えたとしても、

実際には彼らがもともと持っていた状態のままの方が、まだ健全であると言える場合もあります。

特にこれを一つ申し上げましょう——

私たちは、原始的な状態のままだった先住民の間のほうが、社会的な病気(性病など)の発生率が明らかに少なかったのです。

教育を受けた者たちのほうが、むしろ多くを患っていたのです。

彼らの部族には**掟(おきて)**があります。ある特定の部族では、

若い娘がある年齢までに結婚しなければ、部族の顔の塗り(トライバル・ペイント)を落とさなければならぬと定められています。

そして結婚前には、**純潔の確認**が行われ、

もしも穢されていたなら、そのことを正直に申告しなければなりません。

誰が彼女を汚したのか——

その名前を告げなければならず、その娘と男は共に引き出され、同時に処刑されるのです。

……私たちの国にも、それに似た**厳粛さや責任感**があっても良いのではないのでしょうか。

本当にそう思います。これは事実です、友よ。

私たちはよく「未開人(heathen)」のことを語りますが——

私は時に思うのです、**本当の“未開人”**とはいったい誰なのか?と。

6 明日の夜の集会について、私はあることを問われました——

実は私自身、ずっと心の中で考えていたことでもあります。

アメリカに帰ってきて……

皆さんも、雑誌などで目にされたかもしれませんが、

今回(もし神の御心によって再びアメリカに戻る事ができたなら)、

これまでとは少し違った集会の形を取りたいと、私は願っているのです。

これまでではいつも……

人々からこんな声を聞いてきました。

「ブラナム兄弟、私たちは愛する家族を連れて、集会に何度も通っています。

でも一度も祈ってもらえないまま、ただ帰るだけなんです。

何千人もの人たちが、祈ってもらえないまま帰っていきます。

せつかく何日か滞在しても、お金が尽きてしまって帰らなければならない。

なぜ皆のために祈ってくださらないのですか？」

……実際、私のオフィスがあるジェファソンビルJeffersonvilleの裏手にある小さな納屋には、

そのような手紙がびっしりと積み上げられているのです。

全国各地から届いた、何千通という手紙がそこにあります。

そこにはこう書かれています——

「私たちは祈っていただくために来ているのです。

私たちがここにいるのは、そのためなのです。どうか、私たちのために祈ってください」と。

7 一度プレイヤーラインを始めると、そこで識別(ディサーンメント)が働くようになります。

すると、ひとりひとりに対して、御霊がその方の状態を明らかにしてくださるわけです。

しかしその後、次の人がやって来たときに、

もした形式的に祈るだけで済ませたなら——

その人は「自分は本当に祈ってもらっていない」と感じて、再び列に戻ってこようとするのです。

ですから、結局たった一つの方法しかないのです。

私は何夜も続けて、「賜物を途中で切り替える」という形を試してみました。

けれども、それはできませんでした。

バクスター兄弟は、先日の集会で——おそらく今もどこかでこの話を聞いておられるでしょうが——こう言ってくれました。

「ブラナム兄弟、それはできると私は思います。

油注ぎがあなたに来た瞬間、すぐにプラットフォームからあなたを引き上げます。

あとは人々を次々と通していけばいいんです」と。

でも、それはできないのです。

いいえ、先生——

その霊は、その場に来た人にすぐに働きかけてしまうのです。

途中で止めることはできません。

完全に用いるか、完全に用いないか、そのどちらかしかないのです。

部分的な使用というものはありません。

たとえば、ある説教者がメッセージを語っていたのに、途中で歌を歌い出したり、別の話を始めたりするようなことはありませんよね？説教をしているなら、そのメッセージを最後まで貫いて語るべきなのです。説教者の皆さん、そうでしょう？

その通りです。だからこそ、できないのです。

8 帰国にあたり、私は主にお願いしているのです——

もし御心であるなら、これから数か月の間、それが本当に私のなすべきことなのか、確認させていただけないでしょうか、と。

今夜、皆さんに海外派遣に関する幻についてもお読みしたいと思っています。

そして、もし主がそれを許してくださるなら——

帰国後、半年から一年ほどの期間を用いて、

自分で集会を計画し、御言葉を説教し、自ら招きをし、人々を前に導き出して救いへと導き、神の御霊に満たされるように祈り、

その後で病の人々のために祈る——

ただそれだけの、シンプルで神の御霊が自由に働ける集会をしたいと願っています。

さて、私が主の御使いに会ったとき——

いや、正確には御使いが私のもとに来られたとき、私たちは共にありました。

そのとき御使いはこう言われたのです。

「あなたは病の人々のために祈るように召されている。それがあなたのメッセージだ」と。

この話をご存じの方も多いでしょう。

その内容は、この書籍にも記されています。

私はこう答えました。

「私は学のない者で、貧しい人々と共に生きております」と。

すると御使いは、

「あなたは世界のさまざまな場所に行くことになり、王たちや権力者たちのためにも祈ることになる」と告げられました。

私は理解できませんでした——

中学1年程度の学歴しか持たない私に、そんなことが可能だとは思えなかったのです。

けれども御使いはこう言いました。

「かつて預言者モーセが、自らの召しを人々に示すために二つのしるしを与えられたように、あなたにも二つのしるしが与えられるであろう」と。

その一つが——

人々の右手を、自分の左手で握るというものでした。

ただ、謙遜にその手を取り、そこに現れる反応を観察するのです。

すると、その反応を通して、相手がどのような病や状態にあるかが示されるという方法です。

多くの皆さんは、最初の頃はこの一つのしるしだけが働いていたことを、覚えておられるでしょう。

9 そして御使いはさらにこう言われました——

「もしあなたが誠実に、そして敬虔な心でそれを行うならば……」

——これは条件付きのものでした——

「彼らの心の奥底にある秘密や思いが、あなたに示されるようになるであろう。」

まさに、それこそが私がそのとき尋ね求めていたことでした。

御使いはさらに聖書に遡って、その根拠がどこにあるかを示してくださいました。

この第二のしるしが実際に現れ始めたのは、それからのおよそ4～5年の間でした。

その最初の場面は、カナダのサスカチュワン州レジヤイナ、クイーン・シティの集会でのことです。

バクスター兄弟と私は、プラットフォームに立っていました。

そこにひとりの婦人が上がってきました。

すると私は幻の中で、

その婦人が小さな赤い家から出てくるのを見たのです。

彼女は背中の不調のために、そこから戻るができなかったのです。

そして——

それが、第二のしるしが初めて明らかにされた瞬間でした。

それ以来、この賜物はずっと続いているのです。。

10 人々はしばしば、目に見える不思議な現象(フェノメナル)に惹きつけられます。確かに、それは事実です。けれども私は……それが本当にあるべき姿なのかどうか、今も心の中でははっきりしていない部分があるのです。

この約10年の間、世界中を巡ってきましたが、

どんな場所でも、どんなケースでも、神はそれが真理であることを証明してくださいました。

私は呪術師、悪霊、ずる賢く頭の切れる人々の前に立ちました。

彼らは偽りを語り、私を試そうとし、さまざまな手段を使いました。

けれども——

ただの一度も、神が敗れたことはありません。

神はすべてを乗り越え、勝利を収め、真理であることを示してこられたのです。

ここにある「主の御使いの写真」も、その証しのひとつです。

この本の冒頭に記された最初の証しでもあります。

また、私の命を奪おうとして壇上に飛び出してきた狂人の出来事——

あれもまた、明らかな神の介入の証しです。

他にもいくつ語ることができるでしょうか……

スウェーデン、ノルウェー、イギリス、アフリカの呪術師たちの中でも、

主は常にご自身を現されました。「そんな呪術の世界に本当に入っていくことがあるのか？」と思われる方もいるかもしれませんが——あります。確かに、あるのです。

彼らは時に恐ろしいまでの姿になります。

人間の頭蓋骨を杯にして血を飲み、痙攣状態に陥りながら呪文を唱え、狂乱の中に身を投じるのです。

髪には骨を編み込み、あらゆる呪術を行います。

皆さん、本物の悪魔が存在すると、信じておられますか？

もし信じていないのなら——

一度そのような場所に足を運べば、必ず思い知らされることになるでしょう。

本物の悪魔は確かに存在するのです。

11 悪魔崇拝は、確かに存在します。

彼らがどのようなことをしているかを見れば、それは明らかです。

呪文やまじない、さまざまな儀式——

まるで、ここニューヨークのあちこちで見かけるような光景と同じです。

そう、わざわざアフリカに行かなくても、

このニューヨークの街中に、同じような霊的暗闇がはびこっているのです。

そして彼らは、本当にあらゆる種類の呪術や儀式を行っています。

さらに聞くところによると、インドではそれ以上にひどい状態だと言われています。

ですから私は分かっているのです、友よ——

インドに行けば、そこでも必ずそのようなものと直面することになるのだと。

けれども私は、自分の意思でそこへ行くのではありません。

主が私を遣わされるのです。

だから私は、自分に責任があるとは思っていません。

責任を負われるのは主であり、これは主の働きであって、私自身のものではないのです。

ですから、私は恐れませんが、思い煩うこともありません。

ただ、主が命じられたことをそのまま行うのです。

何が起ころうとも、私はそこに立ち続けます。

すると主は、いつもご自身で道を開いてくださるのです。

12 あれは確か、ここからそう遠くないカナダのオンタリオ州ウインザーでの集会の夜だったと思います。

ある牧師が、別の名前を使ってプラットフォームに上がってきました。

病気のふりをして、何かを隠していたのです。

彼の考えでは、これはただの読心術(メンタル・テレパシー)だと思っていたようです。

——つまり、案内係や誰かが祈りのカードを拾って私に読ませていて、

そこに書かれていた罪や、やってきたこと、行った場所などを

あたかも私が霊的に読み取って語っているかのように見せている——そう考えたのです。

しかし、実際にはそうした事柄が、数年、数か月、数週間も前から幻の中で前もって知らされていたのです。

皆さん、どこであれ——

私の住所をご存じの方もいらっしゃるでしょう。

これまで一度たりとも、語られたことが失敗したことはありません。

いつでも完全に、その通りに成就してきました。

なぜかと言えば——

それは他でもない、“神ご自身”がなさっていることだからです。

私(兄弟ブラナム)ではありません。

私は、完全からはほど遠い人間です。

けれども——

神は完全なお方です。

そうです、神は完全であり、私はそうではありません。

13 その男はプラットフォームの上に立ち、こう言いました。

「私は……」

見た目はとても感じの良い男性でした。

私はあまりにも弱っていたため、まず彼の手を取って状態を見ようと思いました。

そして言いました。

「ええと、あなたには病気はないようですね。」

彼は言いました。

「いえ、病気なんです。」

私は答えました。

「いや、私はそうは思いませんよ。病気には見えません、先生。」

彼はもう一度、はっきりと言いました。

「いえ、間違いなく病気なんです。」

そこで私はこう返しました。

「以前は病気だったかもしれませんが、今はもうそうではありません。」

彼は言いました。

「下の祈りのカードを見てください。私は結核とがんを持っているんですよ。」

……他にもいろいろ書いてあったように思いますが、私は全部は覚えていません。

私は静かにこう言いました。

「たしかに、かつては持っていたかもしれませんが、今はありません。

もしかすると、あなたの信仰が高められて、聴衆の中にいたときに癒されたのかもしれませんがよ。」

すると彼は、くると背を向け、両手をポケットに突っ込みながら言いました——

「ああ、それが“答え”ってわけか。」

14 私は心の中で思いました——

「これは一体どういうことだろう?」と。

そのとき、私は非常に弱っていて、すでに係の者たちが私をプラットフォームから降ろそうとしていたところでした。

「これはどういうことなんだ……?」と思いながら、私はあたりを見回しました。

そして——しばらくすると、突然、幻が開かれたのです。

私はその男が、もう一人の男性と一緒にテーブルに座っているのを見ました。

そして、水玉模様のドレスを着た女性が立っていました。

テーブルの上には、緑色の何かがこうして垂れ下がっていたのです。

彼らは三人で計画していました——

「これはメンタル・テレパシー(読心術)だ」と。

そしてそれを、プラットフォームの上で暴いてやろうと決めていたのです。

けれどもその企みは、聖霊によって啓示され、

その男が誰であるか、どこの教会に属しているかまでが明らかにされたのです。

15 私は彼にこう言いました——

「兄弟よ、あなたがプレイヤーカードに書いたことは、今や“あなた自身の上に現れています。”

あなたは今、それを持っているのです。」

それは事実でした。

すると彼はその場に倒れ込み、私のズボンのすそにしがみついてきました。

私は言いました。

「先生、それはあなたと神との間のことです。私ではありません。」

「そう、それはあなたと神の問題なのです。」

私が知る限り、その男性は今では永遠の世界——つまり、亡くなっているはずです。

だからこそ、皆さん——

教会を“遊び半分”で扱ってはいけません。

私たちが相手にしているのは、ただの小さなことではないのです。

私たちは、全能の神と向き合っているのです。

ですから、敬虔に、そして誠実にあらねばなりません。

もし私がこの場所に立ったまま、明日の午後までこのような証しを語り続けたとしても、語り尽くすことは到底できないでしょう。

なぜなら、私が主イエスがなされるのを実際に見てきた御業は、百科事典にしても足りないほど膨大だからです。

それゆえに、主がこう言われたのも納得がいきます——

「わたしがする業を、あなたがたも行い、それよりもさらに大きな業をも行うであろう。」

——“より大きな業”とは、“より多くの業”という意味なのです。

16 これは教会に対しての語りかけです。

親愛なる友よ——

私たちは主イエスの時代に生きているのです。

その再臨の直前にいる今という時代に。

そしてこの働きの中で、私は時に——

人々のために祈らなかったことで、彼らから祝福を「奪ってしまった」のではないかと感じることがあります。

聖書にはこうあります：

「信仰の祈りは病人を救う」と。

それは神ご自身の約束です。

「信仰の祈りは病人を救い、神がその人を立ち上がらせる」

——私が、ではありません。神がそうされるのです。

この10年の間、極東を除く世界のあらゆる地で、主のわざが明らかにされてきました。

だから、主があなたに語られることに注意を払いなさい。

何を語られても、そのまま信じなさい。

必ず、その通りに起こるのです。

もし、ほんの少しでも疑いがあるなら——

録音係の方々に声をかけてください。彼らは録音を通して、その内容を正確に確認することができます。

主が何を語られるかに注目しなさい。

私が話している声が聞こえるかもしれませんが、

それが「主はこう仰せられる(Thus saith the Lord)」と語り出したその瞬間——

それは、もはや私ではなく、神ご自身なのです。

そう、それは主なのです。

17 ある時、ここに2人の婦人が祈りの列を通ってきました。

そのうちの1人は、深刻な胃の病気を抱えていました。

そして、彼女にはこう告げられました——

「主がこう仰せられる。あなたは癒されるであろう」と。

私自身、その言葉を言ったという意識はまったくありません。

それは、私が「明後日、自分が何を話すか知っていない」と同じようなもので——

それは私ではなく、主ご自身が語られたのです。

次に来た婦人は、首に腫瘍を持っていました。

その時もすぐにこう語られました——

「主がこう仰せられる。その腫瘍はあなたから去るであろう」

彼女はそれを信じて、そのまま帰っていきました。

最初の婦人は、「よし、これで家に帰って食事ができる」と思いました。

けれども、家に帰って食べ始めると、あまりにも気分が悪くなり、立っているのもやっとなりました。

日を追うごとに彼女はその信仰を支えながら、こう言い続けました——

「それでも私は信じる。たとえどうであっても、私は信じる」と。

18 彼女の状態はどんどん悪化し、ついにはあまりに気分が悪くなり、嘔吐してしまうほどになっていました。

それは潰瘍性の胃で、非常に重いものでした。

それから——たしか6週間か8週間くらいだったと思います。正確な期間は忘れましたが、かなり後になってのことです……。

あの出来事のとおり、バクスター兄弟も集会にいました。

彼女はそのまま信じ続けていたのですが、ある日、私に手紙を送ってきました。

私はその頃、すでに別の場所で何度か集会を終えて帰宅していたころでした。

彼女は手紙にこう書いていました：

「ブラナム兄弟、私は録音をたどって確かめました。たしかにこう言われていたのです——『主がこう仰せられる。あなたは癒された』と」

でも、私は返事をしませんでした。

なぜなら——主がそう仰せられたなら、それは必ず起こるということを、私は知っていたからです。

私はチームに言いました。

彼女の名前に印をつけておいて、「この婦人からは、またきっと何か知らせが来るだろう。彼女はまだ“理解していない”だけだ」と。

19 もし、午後の集会に来られず、バクスター兄弟たちが語る——

悪霊の働きや、腫瘍などにどう悪霊が関わるか、悪霊学(デーモノロジー)がどのように作用するかを聞かなければ、癒しの背後にある霊的な原理を理解することはできません。信仰によって悪霊が追い出されても、不信仰がそれを再び呼び戻す——それは「復活」させてしまうようなものです。

「汚れた霊が人から出て、乾いた地をさまよひ、さらに悪い7つの霊を連れて戻ってくる」——そう書かれていますね？

その通りです。これらのことを理解していなければならないのです。

もしそれが分からなければ、

まるで「自分が何のために来ているのか分からずに来ている」ようなものです。

だからこそ、長期の集会がその点で私たちの助けになると、私は思っています。

さて、次にあの婦人のことです……

ある朝、子どもたちが学校に行った後、彼女は台所で皿洗いをしていました。

そのとき突然——彼女の周りに、何かひんやりとして、優しく甘やかな空気が漂ってきたのです。

「何かが近くにいる」と、彼女は感じました。

すると直後に、お腹が空いてきたのです。

そこで、子どもたちが残っていたトーストをひと口つまんで食べてみました。

——いつもならすぐに気分が悪くなるはずなのに、今回は何も起こりませんでした。

それで、子どもたちが残したオートミールも食べてみたところ、

やはり全く平気でした。

そしてついには、彼女はまるで胃腸の祝祭(gastronomical jubilee)のような状態になって、

コーヒーを一杯飲み、目玉焼きか何かも食べたのです。

それでも何の悪い反応もなく、まったく問題はありませんでした。

20 通りを下って、彼女は隣人に話しに行きます、通りをずっと下って…彼女の結び目について…首に結び目がありました、彼女は彼女に言うために降りるつもりだと言いました、彼女はちょうど気分が良いと言いました、そして食べる。数時間が経過しました。彼女はただ元気でした。再びお腹がすいた。

そして、そこに降りると、何かが叫び続けているのが聞こえました。彼女は家の中を走っている。彼女は、どうしたのだろうと思いました。彼女はそこに駆け込み、隣人はただ叫んで床を歩いていました。結び目はちょうど彼女の喉を離れていました。そして、彼らは…それから彼らは私に電話をしました…会議に来て尋ねました。「なぜ」と私は言いました。「確かに。神が何かを言われたとき、神はその世話をする義務があります。そして、その神の天使は、彼が神によって語られた言葉を確認するために近所を通り過ぎたところだったのです。」を参照してください。

21 ダニエルを知っている人はどれくらいいますか…ある時、主の天使は21日間ダニエルに行くことができずでした。21日前でしたね…？ ちょっと待ってください。彼が言うことは、それは真実です。神の言葉を信じなさい。ただ彼を信じなさい。

さて、これが神の言葉を通して、すべての人に語る神の最初で最初の方法です。そうですか？ もし彼が私を通して何かを話すとしたら、それは二次的なことになるでしょう。そうです。これはあなたにとって国家に関してです。それは人にとってのことです。

そこに座っている私の妻は、つい最近、小さな事件を知っています。私たちの直前…ところで、この最後のアフリカに来る直前…ああ、それは何度もこのように起こります。

22 ニューアルバニーに女性がいました。私は私のメソジストの説教者の友人のところに行きました。私たちはケンタッキー州で同じ国の同じ場所で育ちました、そして私たちは見に行きました…小さな会合を持ちました。彼は言った、「もしあなたが降りてきて私たちのために一晩説教するなら、ブラナム兄弟、誰かのために祈る必要がないことを約束します。」

まあ、私たちはしました。小さなメソジスト教会、それは約500人を収容するでしょう。そして、彼らはすべて外側にいました。そして、私は祭壇に電話をかけ、人々に窓などに手を置いてもらいました。彼らは私を連れ出すために私を地下に連れて行かなければなりません。そして彼は、「ブラナム兄弟、私はあな

たに誰のためにも祈ってはいけなと言いましたが、私の日曜学校の先生の一人」と言いました、「彼女はもうすぐいなくなつた」と言いました。神経症。そして、「彼女はこのようになって約10年になります」と言いました。そして、「彼女は階段を降りている」と言いました。「通り過ぎるときに彼女に手を置くだけなら、私が尋ねるのはそれだけです」と言いました。

そして私は「大丈夫です」と言いました。

23 通りかかった。私は、彼が私にそれを説明した方法で、海峡のジャケットを着た誰かが彼女がどれほど悪いかを言っているのを見ることを期待していました。しかし、33歳、35歳くらいの素敵な小さな女性がそこに立っていて、普通に見えています。私は「どうしますか?」と言いました。

そして彼女は「どうしますか?」と言いました。

私は「これは患者ですか?」と言いました。

彼は「はい」と言いました。

「ああ」と私は言いました、「私は誰かが本当に、本当に悪い人に会うことを期待していました。」

彼女は言いました、「ブラナム兄弟、あなたは私がどれほど悪いかわからないだけです。」

そして私は、「まあ、どうしたんだ、シス?」と言いました。

彼女は「わかりません」と言いました。「私は世界の上を歩いていると信じています、そしていつでも破裂するのはゴングです、そして私は....」ああ、そのように。彼女は、「誰かが私と一緒にいかない限り、私は家から移動することはできません」と言いました。神経質。

私は言いました、「まあ、主はあなたを祝福します、私の妹」。祈りを捧げました。彼女から離れて歩いた。

24 それで、私はその約3、4日後に出かけました、妻と私はニューアルバニーに行きました、そして私たちはその小さな女性に会いました。彼女と一緒にいる二人の女性、そしてああ、彼女は再び本当にひどい状態でした。彼女は言った、「まだ、ブラナム兄弟」。

まあ、彼女は彼らが彼女を連れて行ったすべての癒しのサービスに行っていました。彼女は次から次へと何度も行きました。安心はありません。ですから、戻ってきた後、そしてここにあるのと同じビジョンについて、すぐに話してください。私は部屋にいて、主の天使が部屋に入ってきました。私の妻は、「私がそれが誰であるかを考えることができるならば、私にニューアルバニーからのその小さな女性を呼びましょう」と言いました。看護師は彼女の隣に住んでいて、友達でした。

それで、私たちは彼女を呼び出して、そこに連れて行きました。そして、彼女が部屋に入ってきたとき、私は「座って、姉妹」と言いました。

彼女は言いました、「ああ、ブラナム兄弟。ああ」と言いました、「私は毎分死にかけているような気がします。」

そして私は、「今、ただ静かにして、ただリラックスしてください」と言いました。

彼女は「主の天使はここにいますか?」と言いました。

私は言いました「はい奥様 彼は今ここにいます。私たちは座っています...」

彼女は言いました、「ああ、あなたがただやって来て、それを私から投げ出すなら」。

私は言いました「ちょっと待ってください姉妹 それについては話さないでください。聖書か何かについて話しましょう。」

彼女は言いました、「ああ、私はとても緊張しています、私はただ...私は何も話すことができません、ブラナム兄弟。」

私は「ちょっと旅をしましょう」と言いました。

彼女は、「ああ、いや、旅行も旅行もありません」と言いました。

25 そして私は言いました「いいえちょっと待って 精神的に言えば。神が最初に男性と女性を作ったときに戻って、エデンの園に入れてください。」そして、私が彼女に少し静かに話させるまで、彼女は少しそこに座っていました。私はたまたま、そのように小さな黒い車が走ってきていることに気づきました。私は「車の事故にあったことはありますか?」と言いました。

彼女は「いや、いや、先生」と言いました。

私は「まあ……」と言いました。

彼女は「なぜ?」と言いました。

私は「知りませんでした」と言いました。それで私は少し待った後、そこに座って再びビジョンが来ました。そして、ここに来ます。そして、ここにビジョンがありました。始まりました。彼女はその間に気を失った。そして、私は小さな黒い車が来るのを見ました。彼女は金髪の少年のそばに座っていた。そして、彼らはほとんど電車で打たれました一死をかうろうじて逃れて、そして続けました。

26 そして、これがそれでした。

彼女が...彼女の夫...彼女が最後の戦争の間に結婚したとき、そして彼女の夫、ちょうど若い仲間が海外に行きました。彼が海外にいる間、彼女はちょうど始めたばかりで、彼には真実ではなく、走り回っていました。そしてある夜、彼女は夫への結婚の誓いを破りました。家に帰る途中、彼らは電車でほとんど殺されました。そして私は言いました...そして彼女は「ああ...」と言いました。私の妻が駆け込み、床から彼女を迎えに行くのを手伝いました。彼女は言いました、「ああ、ブラナム牧師、誰にもそんなことを決して言わないでください。誰にもそんなことを言わないでください。」

私は「ほら、お嬢さん」と言いました。私は言いました、「彼らはあなたがこの川を越えてこの有名な精神科医に約10年間行っていると私に言います。」

彼女は言いました「そうです 1回の旅行で10ドル。」

27 そして私は、「精神科医や他の何者もあなたからそれを引き出すことは決してないだろう」と言いました。私は言いました、「それはあなたの潜在意識に戻った方法です。あなたは間違ったことをしました。」そして私は言いました、「彼らはあなたに夜に50回油を注いで、踏みつけ、蹴り、そして続けることができ、そして他のすべてを叫ぶことができます、彼は権利を持っているので、その悪魔はすぐそこに横たわるでしょう。」

「まあ」と彼女は言いました、「私はそれを告白しました。私は日曜学校の先生です。」

「ええと、それは今そこにあるあなたの教会の問題の半分です。」私は「それが問題なのです、姉妹」と言いました。

彼女は言いました、「まあ、私はそれを神に告白しました。」

28 私は言いました「あなたは神に対して罪を犯したことはありません あなたは夫への結婚の誓いに反して罪を犯しました。もしあなたが独身の女性だったら、それは違っていたでしょうが、あなたは既婚女性であり、結婚の誓いに反して罪を犯しました。」

彼女は「私は何をしなければならないのですか?」と言いました。

私は「あなたの夫に言いに行きなさい」と言いました。

彼女は言いました、「ああ、私はそれを長い間忘れていました...」

29 私は言いました「ああ、いや、あなたはしていません。それはそこに戻る方法です。感じなくなるまでカットされますが、同じようにそこにあります。」私は言いました「今あなたは私があなただけを知らないことを知っています。そして、あなたは、あなた、その人、そして神以外に、世界中の誰もそれを知らないことを知っています。」そして私は、「ここでそれが今あなたに明らかにされている」と言いました。

そして彼女は、「私にはそれができません、ブラナム牧師」と言いました。「ごめんなさい。私の家を壊してください。」

私は言いました、「まあ、それはとにかくあなたの家を壊すでしょう、あなたはそれほど長く行くつもりはないからです。」私は「夫を連れて行って話をしたほうがいい」と言いました。

彼女は「私にはそれができない」と言いました。

そして私の妻は、「まあ、ドアのところに誰か他の人がいます」と言いました。それで彼女は出かけた。

30 「まあ、それはあなた次第です、レディ」と言いました。私は言いました。「今できることはそれだけです。私は彼が言ったことをあなたに話しました、そしてあなたはそれが真実であるかどうかを知っています。」私は「まあ、それだけです、私は行かなければなりません」と言いました。そしてそう...他の部屋に誰かがいて、人々が入ってくる。

それで彼女は「ちょっと待ってください、しないでください……」と言いました。「ああ、ブラナム牧師、私にはそれができません。」と彼女は言いました。

そして私は見ました。彼女のそばに立っていたところに、背の高い黒人の男が再び幻の中に立っていました。彼の髪はそのように横向きにとかさされていました、ウェーブのかかった髪、本物の背の高い男。彼は私に背を向けた。彼は背中に白いコートのシボレーで書いていました。私は「あなたの夫はシボレーの会社で働いていませんか?」と言いました。

彼女は「はい、先生」と言いました。

私は「彼は背が高く、頭が黒くてウェーブのかかった髪をしていますか?」と言いました。

彼女は言いました「はい、そうです。」

私は彼のビジョンを見ました。私は「彼はあなたに告白するのと同じことを持っている」と言いました。

彼女は言いました「私の夫ではありません、彼は執事です。」

31 私は「彼が何であるかは気にしない」と言いました。そうです。「彼はあなたに告白するのと同じことを持っています。」私は言いました。「彼はインディアナ州の免許を持った緑のシボレー車に乗って、ブナの木の下に、ピンクのドレスを着て、黒い髪をした、オフィスで働く女性と一緒に駐車していました。あなたに。」

「私の夫ではありません。」

私は「そのような女性がオフィスで働いていますか?」と言いました。

彼女は言いました、「ありますが、私のものではありません...」

私は言いました。「ここに電話があります。夫に電話して、みんなで集まって、このことについて話し合った方がいいです。3人の子供がいます。」それで、私の妻が入ってきて、彼女にそれをするように説得しました。

32 しばらくして、そこに癌で癒された男性がいたので、彼はただ喜んでいました。彼はルイビルの大きなバプテスト教会の出身です。そして、戻ってきて、彼女は「あなたはそれらの人々だと思えます...」と言いました。

私は「彼らは戻ってくるだろう」と言いました。

それで彼女は道で彼女の夫に会いました、そして彼らは途中で会いました、そして彼らは車から降りました(そして彼女は何人かの女性と一緒にでした;彼女は女性の前にそれを伝えたくありませんでした)、乗り越えました。彼女は言いました、「今、私は何かを言うつもりです。」「私はあなたに何かを尋ねるつもりです」と言いました。「私がしたことを私があなたに言うことを許してくれませんか?」と言いました。「私はあなたがここ数年、医者に行ったり来たりして壊れ続けていることを知っています、そして誰も何の役にも立ちませんでした。」と言いました。「私がしたことを許してくれませんか?」と言いました。

彼は「もちろん」と言いました。彼女は彼に自分がしたことを話しました。

彼は言った、「そういう意味じゃないの?」

「そうです」と言いました。そして、「それでは、先日一緒にいませんでしたか」と、この女性を名前で呼び、「彼女と一緒に、ある場所で緑のシボレー車に乗っていましたか?」と言いました。

彼は「どうやってわかるの?」と言いました。「どこに行ったの?」と言いました。

彼女は言った、「私はブラナム兄弟のところまで行っていました。」

33 彼は「ハニー、それが真実だ」と言った。彼は言いました、「あなたが私を許すなら、私はあなたを許します、そして私たちは私たちの子供たちを育てます。そして私は教会に行き、執事として辞任します。あなたは日曜学校の教師を辞めます。神と正しく向き合しましょう。」

そして、ここに戻ってきて、ポーチを歩き、腕を組んで泣きます。私は言いました、「さあ入って来なさい。さあ入って来なさい、今こそ私たちがその悪魔を動かすことができる時です。なぜなら彼にはもはや法的権利がないからです。」

しかし、彼が告白されていない罪、あなたがすべきである、またはすべきではない何かを持っている限り、あなたは油を注いで、あなたが望むことを何でもすることができます、彼は去りません。そうです。彼はそこで保持する法的権利を持っています。アーメン。

34 今、あなたは本当のスローラインが何であるかわかりますか? うまくいきます。誰かがそこに置かれていた誰かから呪いを解くことができ、彼が自分自身を困らせることを知っていますか? あなたは神が彼にそれをしないように言われたときに二度目に岩を撃ったモーセを覚えています。彼はとにかくそれを撃った。とにかく水を持ってきた、なぜなら彼は預言者だったからです。ええ、彼はそれが神の意志であるかどうかにかかわらずそれをすることができました。ここにいる読者なら誰でも、それが神のプログラム全体を壊したことを知っています。そうですか、読者、聖書の読者ですか? 彼は彼に言った、「そこに行って岩に話しかけてください」。

岩はキリストでした、一度だけ打たれました。しかし、モーセは預言者であり、それを撃ちました、そして、水は来ませんでした、彼は再び撃ちました。来る。しかし神は言われました、「モーセ、ここに来なさい。私があなたに対処します。」

覚えている人は何人いますか、小さな預言者エリシャは若い頃頭がおかしくなりました。何人かの小さな子供たちは頭が禿げていることについて彼を笑いました。そして彼は振り向いてそれらの子供たちに呪いをかけました、そして、2人の彼女のクマは42人の小さな罪のない子供たちを殺しました。そうですか? それは聖霊の性質ではありませんでした。あなたはそれを知っています。だからあなたはあなたがしていることに注意しなければなりません。

35 だからこそ、私は会議を綿密にまとめました。すべてを見て、まさに何が起こるかを。私は時々それを話し、それから私は待つ彼の言うことを見るでしょう。彼が何も言わないなら、私はただ言います、「主はあなたを祝福します。イエス・キリストはあなたを癒します。」そのような何かをして、それを続けましょう。

さて、明日の夜、皆さんが喜んでいたら、聴衆が喜んでいたら、バクスター兄弟に約束されているように、明日の夜のために少しだけラインを変えたいと思います。さて、あなたが私が言っていることが真実であると信じるなら、あなたは聖書が教えていると信じますか? 彼らが病人に手を置いた場合、彼らは回復するでしょう。」それは...私たちがしたいと思いませんか?...ほら、あなたは人々です。私はただあなたの...私はあなたのしもべです、ある意味で、ほら。今、私は主イエスの名においてあなたに仕えるためにここにいます。

36 あなたは明日の夜、ここにいる全員が祈りのカードなどを持っていると思います...彼らはもつと明日を配ります—そして祈りのカードを持っているみんなが私たちがそれらを並べて私がここに来てちょうど少しの間あなたに説教し、祈りのラインを持って、人々を通り抜けさせますか? 試さないでください...ただ病人に手を置いて、彼らのために祈ってください。あなたは一列に並んで見たいですか...そして皆のために祈らせますか? あなたはそれについてどう思いますか? 手を挙げてみてください...大丈夫です。

さて、反対側に。なぜ、それはそのように100パーセントです。よし、明日の夜、そのようなラインがあります、主は喜んでです。そして、私たちは一人一人のために祈ります。

さて、ちょっと待ってください。私は10分の時間がありました、それから祈りのラインを始めなければなりません。インドに行くというビジョンを読みたいと思います。それを読んでいることを今すぐよく聞いてください。

37 私はアフリカにいました、そして主は私がこの幕屋から直接発表した私に、アフリカで問題が発生したと警告されました。あなたはそれを覚えています。そして、悪魔が私に罫を仕掛けたと言いました。そして、私はそれが魔女の医者か何かの中にあるだろうと思いました。それが私の兄弟の中にあつたことを知らなかった。

そして、私たちがヨハネスブルグに着いたとき、何千人もの人々が私たちに会うためにそこにいました。彼らは素晴らしい出会いをしました。主の天使でさえ……そこでバプテスマを信じないオランダの改革派の牧師が出て行って友人に言いました、「私たちは訪問の日を逃している」と彼は言いました。

彼は「あの男は悪魔だ」と言いました。

それで彼は「あなたの失われた魂のために祈りに行きます」と言いました。

38 そして彼は外に出てひざまずき、彼のために祈り始めました。今、彼はこれについての私の話を聞いたことがありませんでした。彼はその最初の夜そこにいて、見たばかりでした…。私は72時間後にプラットホームに歩いたところだったと思います。空中にいたと思います。3万人、4万人が座っているプラットホームに入った。そして、私はちょうどそのようにジャングルの中を移動しているバスが来るのを見ました。そしてそれに「ダーバン」と書いていました。私は男の子が他の男の子より約6インチ短い足で乗るのを見ました。それから少し後にその少年に会い、普通に歩き始めました。私は聴衆全体を見ました。私は彼を見ることができませんでした。彼が英語を話せるかどうかはわかりませんでした。もちろん、それは通訳でした。私はたまたまそこに座って見ていました、そしてそこに男の子が座っていました。私は「あなたはダーバン出身です」と言いました。

彼はうなずいたそうです。

私は言いました、「あなたはそれを手に入れました…あなたは松葉杖を使っています。」

「はい。」

「片方の足はもう片方の足より6インチ短いです。」

「そうです。」

私は言いました、「起きなさい、イエス・キリストがあなたを癒してくれました。『主はこう言われました』私は幻を見たので、あなたは癒されました。」

39 そして、片方の足がもう片方の足より6インチ短いその少年は、医者が彼とすべてを検査するまで、いつものようにそこから立ち上がりました。

翌朝、アフリカ医師会から電話があり、一緒に朝食をとるように言われました。あなたが望む人に、あなたが望むなら彼ら自身に尋ねてください、ここに医者がいるならそれを質問するでしょう。彼らは言いました、「それは本当に神の癒しです。私たちはそれをそのように信じています。」そうです。そしてそれは私のためにアフリカのすべての病院を開きました。そうです。何でも、どこでも、ただ行きたいだけです。それがヨハネスブルグに本部を置く南アフリカ医師会です。

40 さて、次に小さな女の子がいました。私は小さな緑色の車に残骸があり、このように向きを変えるのを見ました。彼らは女の子を連れ出しました。私は約5分以上プラットホームに立っていませんでした。そして、私はその少女が連れ出されたのを見ました、彼女の背中は壊れていました、そして私は彼女をどこにも見ることができませんでした。そして私はたまたま見ました、そして彼女はここに横たわっていました。私は「お嬢さん、お嬢さん、英語を話しますか?」と言いました。彼女はそうしました。私は、「小さな緑色の車で事故に遭ったのではなく、それがぶつかり、どういうわけか後ろ向きになって木にぶつかり、それがあなたの背中を壊しました。」と言いました。

「そうです。」

私は「3か所くらい」と言いました。

私はもう一度外を見ると、彼女が人々の上に影のように聴衆を横切って歩いているのが見えました。彼女の手を上げて喜んで、彼女を上下に動かしているだけです。私は言いました、「主はこう言われます、あなたの足元に立ってください、あなたは癒されました。」

彼女の母親は言いました、「ああ、いや、いや、いや。医者、彼女が動くと壊れて、そこですぐに死ぬと言います。」

少女は飛び上がって、「ああ、ここに見える」と言いました。

41 そして、彼女の母親は気を失い、娘が横たわっていたのと同じベッドに落ちました。もちろん、あなたはそれを新聞で読んで、彼らはその記事を載せていました。そのようにベッドに戻った。娘は完全に正常で元気でした。

今、それはいつもそのように始まったばかりです。さて、ある夜、主は私に会い、「さて、次は...明日....」と言われました。私のマネージャーであるバクスター氏は....「さて、彼らはあなたに変更を求めます。旅程。彼らはあなたがケープタウンに行くための旅程を作ったのです。」それが私たちが行くことを計画していたところです。「そこに行かないで、ここにもう2週間滞在してから、ダーバンに行って1か月滞在します。」と言いました。

私は「はい、主よ」と言いました。

さて、彼は「確かに、それを確認するために、あなたの上司と彼らはそれに反対することは何も言わないでしょう」と言いました。言いました、「明日彼らはあなたを迎えに来て、彼らはセットアップされるでしょう。彼らは弁護士を連れてくるつもりです。」そして、「この弁護士は、医者が彼にそれが癌であると言った手術を受けました、しかしそれは間違いです。」と言いました。「医者はナイフを滑らせて、男は死ぬだろう」と言いました。

42 彼は言いました、「あなたの道の向こうで、あなたはあなたが止まるところに小さなビーズ売り手にぶつかるでしょう、それはそのように彼女の髪の一部が引き裂かれました。」多分、野生生物か何かによって、ジャングルの中で行われたことがあります。そして、「それなら.....」と言いました。道路上の小さなビーズ売り手。そして、「あなたがそこに立っている間、音を立てて飛んでいる素晴らしい面白い鳥がいるでしょう」と言いました。「バクスター氏にそのことを思い出させてください。そうすれば、彼はそれが『主はこう言われる』とわかるでしょう。」

それで翌朝私は彼に話しました。私たちは始めました、そしてすべてがちょうど完璧でした。バクスター兄弟はその少女の写真を手に入れました。彼はそこにいて、そのようなカメラを手に入れています、そして私はそのように彼を見ていました、私はできませんでした....そしてここに野生の孔雀が来て、飛んで、あなたが知っているように、そのようにしゃがんでいます。私は「バクスター兄弟、あの鳥が見えますか?」と言いました。

彼は言った、「それは何ですか、ブラナム兄弟?」

私は「バクスター兄弟、分かりませんか?」と言いました。私は「あの女の子を見て」と言いました。

彼は言った、「まあ、ブロス....」

ありました。私は「いいえ、降りることはできません」と言いました。

43 しかし、ああ、私の！それらの大臣は鉄壁のルールを設定していました、とにかく私たちは行きました。あなたは外国人を知りません。それで、とにかく行くつもりでした。だから彼らは来る。そして、私はスーツケースさえ詰めていませんでした。「私たちは兄弟をまあまあ約束しました、とにかく行くつもりでした。」私はこれを説教者たちとのつらい気持ちのためではないと言いますが、もしあなたが困りたいなら、説教者たちをだましてください。あなたは確かにそれに入る。彼らはそれについて自分の道を歩むつもりです、見てください。しかし、あなたは覚えておく必要があります、神はそれについて彼の道を持っています。それが正しい方法です。

私は「降りられない」と言いました。

「まあ、兄弟、私たちは旅程を作りました。」と言いました。そして、バクスター兄弟、ボスワース兄弟、そして彼ら全員が証人である、道路に立っている大臣のグループ。彼は言った、「あなたは降りなければならない」。「私たちは広告に何千ドルも費やしました。」と言いました。

私は「兄弟、いや、行けない」と言いました。

「ああ、はい、あなたはしなければなりません。」そのうちの一人が立ち上がって、「神はただ一人であなただに話しかけていると思うと思います」と言いました。

私は言いました。「コラは一度それを考えました。彼が話したのかどうかはわかりません…」

「彼は私たちにこの旅程を作るように言った」と言った。

私は「彼はそれを守らないようにと私に言った」と言いました。私は「兄弟たち、私が言えるのはそれだけです」と言いました。

44 それで、とにかく彼らは私を手に入れました。私は小さな場所への道を進んでいました。そして私は「まあ……」と言いました。バクスター兄弟は言いました……彼は後ろの車の中にいました。ボスワース兄弟、シェーマン兄弟と私は前に進んでいました。私は言いました、「シェーマン兄弟、あなたはこの車を止めなければなりません。先に進めないだけです。」私は「主は私にそれをしてほしくない」と言いました。私に固執しているのはたった一人で、それは私の少年、ビリー・ポールでした。そして私は言いました「私にはそれができません。それだけです。私はしなければならぬ…今やめなければならぬ。」

それで、彼は立ち止まって戻って、バクスター兄弟と彼らに言いました、「来て、彼に会いなさい。彼はここにいます。彼はこれ以上先に進まないと言っています。」

それで、ボスワース兄弟が立ち上がった。彼は言った、「ブラナム兄弟、どうしたの?」「私はあなたが超過を見るだろうと信じています…」と言いました。

私は言いました、「ボスワース兄弟、あなたがプラットホームで私と一緒に立っていて、私が言うのを聞いたのと同じくらい何度も、『主はこう言われるのですか?』」

彼は言いました…バクスター兄弟は言いました、「これはそのビジョンですか、ブラナム兄弟?」

そして私は「はい」と言いました。

45 彼は言いました、「それなら私はそれから手を離します。私はそれについてこれ以上言うことはありません。」

そして私は言いました、「確かに、それはビジョンです。ここに行くことは想定されていません。ヨハネスブルグに戻ります。」そして私は「そこに行くことになっている」と言いました。そして、私は壊れた人で、お金がなく、体調が悪かったのです。家に帰れなかったので…そしてもし私が主が私にしないように言われたことをするなら。私は立ってそれを待つことになっていた。

それで、その後何が起こったのか…彼らが騒がないようにするために、私は行っていくつかの葉を手に入れ、葉をはがして彼らの足の上に置きました。私は言いました、「覚えておいてください、『主はこう言われます』、この時から、私たちは主の意志から外れています。」

46 その夜、私たちがその小さな小さな場所に降りたとき、約2000人、そこに小さな小さな場所、そしてそこに約2万5000人がいました。丘とすべての上に横たわっています。「ああ、今夜は素晴らしい会議を開くつもりです。」と言いました。私たちが彼ら全員とすべてを着席させることができる場所であるヨハネスブルグに彼ら全員を置いていました。

そこに行って、その夜、ちょうど私をプラットホームに連れて行く時間になると、熱帯の嵐が来て、束全体を濡れさせたいと思っています。真夜中になるまで決してあきらめないでください。ああ、彼らは「それはいつも起こります」と言いました。「明日は大丈夫だ」と言った。

47 翌日、美しく、澄んだ、暖かい日。ちょうど私が行く時が来たとき、それは皆を凍らせて死ぬようにそこを通過して吹雪がやって来ます。私は「あなたに言った」と言いましたね。私は「明日の夜、おそらく地震が起こるでしょう」と言いました。

そして彼らは、「まあ、地震が起こることですか?」と言いました。

私は「あなたが地震を起こすかどうかはわかりませんが、私たちは主の御心から外れています」と言いました。

そしてその夜、私たちがそこで祈りをしている間、彼らは言いました。神が私たちに許してくれるのだろうか?」

そして、小さなビリー・ポールがやって来ました。彼は言いました、「パパ、あなたは彼らの説教者の言うことを聞かないでください。あなたは神があなたに言われたことをします。」

48 それで、私はそこに行きました、私たちは行きました...そして彼は「まあ、あなたは一緒に祈る...」と言いました。私は入って、2時と3時頃まで祈りました。終わったビリーは眠りについた。そして私は部屋に立っていて、その光を見ました。ここでそれは部屋の中でぐるぐる回って来ます、そして私は彼が近くにいるのを知っていました。彼は私がいる場所にすぐに近づき、「彼らと一緒に行きなさい、しかしあなたはそれに対してお金を払うつもりです」と言いました。「どうぞ」と言いました。

彼は言った、「しかし、あなたの少年を起こして、『主はこう言われる』と彼に言いなさい。」彼はビリーを尊敬しました。なぜならビリーは正しいことを支持したからです。彼は言った、「あなたの男の子を起こして、彼に『こうして主は言われる』と行ってください。」と彼は言いました、「それからあなたは彼らの残りの人に話します。」「明日の朝はまた晴れて暖くなるでしょう」と言いました。(もちろん、日曜日の朝になります。それは土曜日の夜でした。)彼は言いました。「日曜日の朝に彼らはあなたのところに来て、あなたの後にビリーを送り、彼は若い男を連れてくるでしょう。彼は黒い服を着た別の若い男を迎えに行きます。道を下ると、橋の近くのユーカリの木の下にサファリのスーツを着た先住民が立って、棒で別のユーカリの木を頭にぶつけます。」「それによって、私があなたに続ける許可を与えたことがわかるでしょう、しかし、覚えておいてください、あなたはそれに対してお金を払うつもりです。」

49 そして翌朝、すべてが彼が言ったとおりに起こったのです。そしてダーバンに着いたとき、私はアモエバを手に入れました—死ぬように。家に帰って、ここに着陸して、私はもうすぐ行ってしまいました。それだけです。私はほとんど生きることができませんでした、私はそのような問題に直面していました。家に帰りました。彼らはアモエバと一緒に私を害虫の家に投げ込むつもりでした。神はただ私に背を向けました。あなたが神を気にしないなら、あなたは問題を抱えています。私はあなたが誰であるかは気にしません、ほら。

それで、私は祈りました、そして私は祈りました。彼らは私をルイビルに送って医者に行きました、そして彼は私を診察して、「ああ、兄弟」と言いました、「うーん、あなたはあなたの家にいます。」「そのアフリカのアメーバを散らかさないでください」と言いました。

それで彼は言いましたそして、それは軍隊の問題です。」まあ、彼らは私に彼らが持っていたすべてを与えてくれます。決して少しも良いことはありません。ください...「あと1つ、2つ、または3つもらった」と言いました。彼はそれをすべて与えます、何も起こりません。常により多くのアメーバを維持しました: 寄生虫、ご存知のように、ますます悪化しています。そして、私はちょうど約60ポンドの体重が落ちました、そして私はできませんでした...私はほとんど生きることができませんでした、私はちょうどそのような問題に直面していました。

50 それで、私は戻って、彼は「まあ……」と言いました。彼は私にある種のヒ素または私を本当の黄色に変えた何かをくれました。彼は言った、「私はあなたにこれ以上与えることはできません、それはあなたを殺すでしょう。」彼は言った、「ブラナム牧師、あなたは今家に帰ります。」おそらくここに座っている医者も同じことをしている医者がいるでしょう。彼は言いました、「そのアモエバは得られるでしょう...それは粘液腺を通して血流に入りました。そして、それは心臓、脳、肝臓のいずれかに行きます。」「それが肝臓に入ると、あなたの側が腫れ、私たちは手術してアメーバを取り出すことができます、あなたはおそらくそれを乗り越えるでしょう。それが脳か何かに行くなら」と言い、「あなたは10時間生きるつもりです」と言い、「それだけです」と言いました。

51 私は家に帰りました。神は私に背を向け、祈りに答えることができませんでした。そして、私は床を歩きました。妻、2人の子供、銀行に約100ドル。そこで彼らは、私のミニストリーの最盛期に、神に背いたので。そこにいた: 10時間そして死んでいる。床を上下に歩く。あなたは何を知らないのか……違反者のやり方は難しい。私は誰かがあなたに何を言っても構わない、神があなたに何かをするように言われたとき、あなたはすぐにそれをしに行く。あなたは、彼が聖人であろうと預言者であろうと、彼が誰であろうと、誰かがあなたに言うことに注意を払いません。あなたは神の言うことに耳を傾けます。

そして、私は床を上下に歩きました。(私は祈りのラインのためにちょうど1分を閉じるように修正しています;私の時間は終わりました。)そして私はある夜、床を上下に歩きました、ああ、なんて病気なのでしょう。

私の妻は隣の部屋にいて、私は歩いて戻って、私は...横になっていると思いました...私は、まあ、これで終わりだと思いました。それは覚えておくべき素晴らしい会議でした。1日の午後3万人の改宗者がいました。とても元気です。これが私の未来だと思います。それは終わったのです。今10時間。もちろん、5分ごとに熱が出たので、とにかくそう思っていました。

52 そして、私はそこに横たわっていました、そして私がしたように、8ヶ月か10ヶ月後の最初の数ヶ月間、私は彼が部屋にいるのを感じました。ああ、兄弟、姉妹、なんて気持ちだ！私は彼がそこにいることを知っていました。私は育ちました。私は言いました「主よあなたは私の近くにいますか あなたは私を許すために戻ってきましたか？」私は言いました、「主よ、あなたが私を許してくれるなら、私は他の説教者や何かに耳を傾けることは決してないでしょう、主よ。私を死なせないでください。私はあなたのしもべです。私はあなたに仕えたいのです。」

そして私は聞いた。何も起こりませんでした。しかし、私は彼がまだ部屋にいることを知っていました。そして、私は寝ていたベッドの横で起き上がりました。朝の2時くらいです。何も起こりませんでした。私は椅子に座って行きました。ちょうどその時私は見ました:ここを歩いて来てください、ここに私に向かって歩いている人が来て、タイプライターの紙のような白い紙の束を持っていました。彼は私に近づいてきました。彼は言った、「あなたがあなたの将来を考えていた限り……」

私は「はい」と言いました。

彼は「地面を見下ろして」と言いました。それはそれのいくつかが書かれ、走り書きされたものでした。それから彼はそれをこのように正しく取り、それを投げました。そして、それは天国に垂直になるまで、シートからシートへと次々と行きました。そして、それらはすべて明確です。彼は言った、「あなたがそれがはっきりしているのを見ただけで、あなたの将来もはっきりしている」。

53 私は「神に感謝します」と言いました。そして私は立ち上がって、ああ、なんて素晴らしいことだと思いました、主よ！あなたは私を許してください、そうすれば私は生きます。そして、私は、ああ、あなたは素晴らしいイエスだと思いました。私はあなたをとっても愛しています。私はあなたを愛しています。

その時まで、私は何かが行き来するのを聞いた。一度に一度に起こることはありません。しかし、ここでもまたそうでした。私はその時見ました、そしてそれは再び私に来ます。私は言いました「このアモエバを乗り越えることができるでしょうか？もう持っているのですか？」

彼は言いました、「まったく違います。終わった。」

そしてまた来ます。私は「ああ、それはもうなくなった」と言いました。そしてちょうどその時、私は、ああ、私が彼と話しているとき、なぜ私は彼に私の会合を行う方法を尋ねなかったのかと思いました。

54 私はそれを私の目の前に置いています。それはすべて書き出されています。あなたはそれを見ることができます。それで私は「なぜ、私は自分の会議について尋ねなかったのですか？」と言いました。それから彼は再び来ます。私は「どのように会議を行うべきですか？」と言いました。

彼は「あなたが導かれているのと同じように」と言いました。

それで再び、彼は再び来ます。そして私をアフリカに置き、その会合を見ました。歴史のように、それはすべてこのように曲がりくねっていました。そして、これは私のそばに立っていました、黒い髪と白いローブを持った大きな男、彼は私を東に向けました。そして彼は「このように見てください」と言いました。

55 そして、ああ、私の！人々は海の波が好きで、私は彼らの終わりを見ることはできませんでした。そして、私は彼がこのように見上げて他の誰かと話しているのを聞きました。そして私は見ました、そしてここに彼よりも小さい男が来ました、そして彼は彼の手に大きな振動する光を持っていました。そして、彼はこのライトを持っていて、彼はこのライトをつけました、そしてそれは振動し始めて、群衆の上に投げました。

そして、私はこのこのこの天使がこのこのこの天使に「そのブラナムの集会には30万人いる」と話しているのを聞きました。そしてその男...私は彼らを見ました。彼らは喜びと叫び声を上げていました。しかし、彼らはアフリカの人々、つまり短くて重い人々のように見えませんでした。彼らは痩せた人で、彼らが持っているように見えました...彼らの周りのシートのように見えました、そしてそれはちょうどそれを拾い上げて、このように彼らの服にそれを詰めました。ちょうどそのように、ああ、ちょうどこのようにそれらの周りにシートを巻いただけです。そして、私はそれがインディアンであると認識しました。そして、聖書が私のところに来るの

を聞きました、そしてそれはヨシユアの最初の章にありました、そしてそれは私を去りました。これはここに書かれています。

56 さて、翌朝、私は前日に書いたばかりのルーカス博士、つまり立派なクリスチャンの人に電話をしました。そして彼は私にそれを監視するように言いました。そして私は彼に電話をして、「先生、来て検査を受けたいです」と言いました。

「まあ、ブラナム牧師、昨日あなたに一つだけあげます。」と言いました。

私は言いました「今朝欲しい 私はアメバを持っていません。」

彼は、「あなたはアメバを持っていませんか？」と言いました。

私は「いいえ、先生」と言いました。

彼は「牧師」と言いました。

私は「いいえ、私はしていません」と言いました。

彼は「ああ、アメバは大丈夫だ」と言った。

私は「診察してくれませんか？」と言いました。

彼は「まあ」と言いました、「来てください」と。

それで私は行きました。彼は試験を受けた。出かけた。戻ってきてください。彼は言った、「私はそれをもう一度取ることができますか？」

私は彼が何も見つけていないことを知っていました。彼は戻ってきて言った……私は「はい、先生」と言いました。

彼は再びそれを取りました。彼は私の肩に手を置いて来て言った、「さて、牧師、私はあなたと話したいです。何が起こったのですか？」

57 そして私は彼にその話をしました。私は言いました。「昨夜、主の天使が現れました。彼は神ではなく彼らの説教者に耳を傾けたことで私の罪を許します。」私は言いました「私の罪は許されます。そして、私はアフリカとインドに戻って、また周りに戻るつもりです。」

彼は言った、「あなたはそれらを手に入れたところに戻るのですか？」

私は言いました「ああそうです。神の愛が私を再びそれらの人々に引き寄せます。ビジョンは私が行かなければならないと言っていました、そして私は行きます。」

そして彼は、「私があなたに見せるための証明書を与える前に、あなたはこれについて3ヶ月間検査されなければならないでしょう」と言いました。

私は、「私に関する限り、あなたは私を10年間検査することができます」と言いました。私は、「アメバがなくなったので、もうアメバを見つけれない」と言いました。

58 そして、その日から今日まで、その痕跡は1つありませんでした。私は今、最大165ポンドを得ました。神が何ができるか分かりますか？ 今、私はアフリカに戻ります...あるいは、むしろ、この会議でインドに戻ります。そして、あなたは私が今夜あなたに言ったことに印を付け、それを一枚の紙に書き留めて、それがどのように通過するかどうかを確かめます。それは神がそれをもたらす方法であり、それは神がこれまでにそれを成し遂げた方法であり、私がそこに着くときそれはそのようになるでしょう。

もし私が何かで戦ったことがあるなら...私は今夜ここにインド人の友達が座っているのを知っています。私がこれまでにに行った会議で戦ったことがあるとすれば、これまでに戦った中で最悪の事態は、今回はインドです。それはこれのどちらかです：悪魔が私をそこから遠ざけるために最善を尽くして何かを設定したか、何か。しかし、神は私に行くように言われました、そして私は明日の朝の翌日、主の御言葉が実現するのを見るために喜んで私の道にいます。

59 それからいつの日か、神が喜んでくれれば、私はニューヨークに戻って行きます、そして今夜私があなたに言ったことは、そうでないかどうかを調べます。それはまさにそのようになるでしょう。

さて、明日の夜、皆さん、定期的に列ができます...[テープの空白のスポット。]ロバーツ兄弟のように、彼は確かに、1時間に500人のために祈るでしょう。そして他の兄弟たち、彼らはただ彼らを列に通して彼らのために祈るでしょう。私は立ち止まってすべての事件を監視します。しかし、私はそのラインを通過した何千ものケースを受け取ります。そうです、ほら。今それは時々です....

60 祈りは正しいことですが、友達、あなたが医者に行ったら、そして医者に聞いてください...あなたは「ああ、医者、私はいつも頭痛がしている」と言います。

彼は「これを持っていこう」と言っていました。そして彼はあなたにアスピリンを与えます。それは医者ではありません。彼はあなたを追い払おうとしているだけです。本物の医者があなたを連れて行って診察し、それらの頭痛の原因を突き止めます。そしてそこで働きます。そうですか？ それは本当の医者です。

さて、あなたが治療法を見つける前に、あなたは原因を見つけなければなりません。そうですか？ 人が病気の場合、彼らが病気である何らかの理由があります。何が原因ですか？ あなたはそうしなければなりません...それは不信仰かもしれません、それは隠された罪かもしれません、それは告白されていない罪かもしれません、それは神が彼らに特定のことをさせようとしているのかもしれませんが。わかりません。しかし、それが何であるかを見つげると、私は何について話しているのかがわかります。そうすれば、それは真実なので、「それは『主はこう言われる』だ」と言うことができます。

61 主はあなたを祝福します。明日の夜、主が喜んでおられるなら、神の癒しに関するいくつかの主題についてお話しします。そして、明日の夜と今夜の素晴らしい会議を期待しています。あなたは主の天使を信じていますか...？

彼らは配ってくれるのだろうか.....バーク兄弟、彼は祈りのカードを配ったのですか？ ビリーポールはどこかにいますか？ 彼らは私をここに急いで入れました。バクスター兄弟は言いました。「今夜、あなたのライフストーリーか何かを教えてください、ブラナム兄弟。私は行かなければなりません。」だから私は5分でここに急いで行かなければならず、彼らに何も尋ねたことはありませんでした。

ビリーポールが建物のどこかにいるのなら、なぜ.....誰かが手を挙げたのですか？ 彼らは今日、祈りのカードを配りましたか？ 彼らはしましたか？ ああ、まあ、それなら大丈夫です。それは大丈夫です。ああ！ [誰かが仲間に話しかける。ブラナム、そして会衆は笑う。]そのための彼の賃金から10ドル引き。ハハハ。どんな祈りのカードを配りましたか？ 何て言うの？ X？ X、いくつ？ 百。さて、20に行きましょう... Xの最初の25かそのようなもの。そうです。

62 X-1を持っているのは誰ですか？ あなたの手を見てください。X-1、祈りのカードX-1、手を挙げていただけますか？ X-1、2、3、4、5、6、7、8、9、10。最初に約10を取得しましょう。人々の移動で混雑しないように、X-1からX-10を手に入れて立ち上がってみましょう。

さて、初めてここに何人いますか？ あなたの手を見てください—最初のタイマー。さて、主はあなたを祝福します。それらの人々のために「主を賛美しなさい」とみんなで言いましょ。今夜ここにアリーナにお越しいただき、ありがとうございます。そして、あなたが主イエスの祝福を大いに楽しんでくださることを願っています。

今回の証言の時間をとって、なぜ、私は今夜それをするを約束しました、そしてそれが理由です。そして、ところで、今:本。私たちはセールスマンを予約していません。私たちはセールスマンを想像していません。これらの本はあなたの街でここに印刷されており、私たちはそれらを手に入れなければなりません、そしてそれらは私たちができる限り安く売られています。私は...本で何かを作る時を知りませんでした。貧しい人々...時々私たちは彼らの束を配ります。そして、私たちは本を売ることはありません。もし私がそれがあなたを助けるとは思わなかったなら、私は確かにそうではないでしょう...キャンペーンはそれを助けなければなりません。

この写真は、テキサス州ヒューストンのアメリカ写真家協会のダグラススタジオの著作権で保護された事件です。それは私のものではありません。それは彼らのものです。私はそれを手に入れ、私がそれを手に入れた目的のためにそれを売らなければなりません。だから、それはあなたのためだけです。

63 小さな記事....さて、これはそうではありません....さて、これは私がこれを言っているのではありません。これはこれを言っている女性です、それはそれを言いました。彼女は彼らの家に1つを額装していました。彼女は病院にいました、そして医者は彼女に彼女が生きられないと言いました。そして彼女は祈っていました。彼らはそこにこの小さな絵の設定を持っていました。そして彼女は.....私ではありませんでした。彼女はこれを見ていました。そして彼女は、今、これが彼女の言葉だと主張しています。彼女はこう言いました。「ブラナム兄弟、あなたの上の火の柱を見ながら、私は言いました。『親愛なる神様、それは私たちのブラナム兄弟ではありません。それはあなたです。』そして、火の柱が絵の外に出て、彼女の上にとぶら下がっていると言いました。

64 とにかく、翌日、医者は「事件は却下された」と言いました。彼女は癒されました。さて、それは彼女の言葉です。私は決して...それは私のものではありません。私は彼女の証言だけを取っています。私にはできません...私はその責任を負いません。私はそれを見るためにそこにいませんでした。

しかし、今ここに、本の中に、米国で最も優れた指紋文書であるジョージJ.レイシー(FBI)の記事があります。そして、彼が米国出身で、それなら、彼は世界一だと思います。そして、彼はその絵を調べて、「科学的に証明できる唯一の超自然的な存在だ」と言った人でした。科学的に証明できる唯一の超自然的な存在。大丈夫です。

65 彼らが得たかどうかを確認してください....それは....どこから電話しますか？ 忘れました。[兄弟は「1から10、私は信じています」と言います。] 1から10。大丈夫です。今は10から20。必要に応じて、X-10から20までの番号を付けてください。それで結構です。10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20。X-10から20。あなたはX-10から20を得ました。さて、バーグ兄弟またはあなたの何人か、彼らがどうなっているのか見てください。そこに並んで、あと何人電話して列に並ぶべきか見てみましょう。

さて、それでは....さて、ところで、ここに祈るためのこれらのハンカチがあります。もしそうなら、私これらのハンカチのために祈っている間、皆さんは私と一緒に頭を下げてくれませんか？

親切な天のお父様、今夜ここで私たちの前に、貧しい人々に行くハンカチ、布、手紙のグループを検討中です。神よ、彼らは手紙を入りたいという理由だけでここにいるのではありません。彼らは困窮しているという理由でここにいます。そして、私たちはあなたが人々、あなたの人々の前に私たちに恵みを与えてくれたことに感謝します。彼らはあなたのしもべとして私たちに十分な自信を持っており、私たちがこれの聖書の命令に従うならば、彼らはそうなると思っています癒されました。

66 そして聖書の時代に、彼らはあなたの偉大な聖パウロ、ハンカチ、エプロンから取りました、そして悪霊は人々から出て行き、彼らは元気になりました。そして、私は今夜、主よ、あなたがこれらのハンカチを同じ聖霊の下で送ってください、そして病気の人々が彼らが持っているすべての病気から癒され、素晴らしいしと不思議がなされるように祈ります。認めてください、父よ。私はあなたの息子、主イエスの名において病人を癒すためにこれらのハンカチと布を祝福します。アーメン。

あと何人...あなたはあと何人立つことができますか？ それで十分ですか？ え？ よし、Xから電話してみよう.....何だっけ？ 15から20？ では、X-15から25まで呼び出しましょう。彼らを立たせましょう。X-15から25まで、もしそうなら彼らを次に立たせ、列に並ぶようにします。彼らがとにかく起きている間、私たちは持っているでしょう....まあ。私は何と呼びますか？ 25？ さて、次に彼らを出させてください。

67 何人が並んでいるかは関係ありません。私はできるだけ多くの人に会います。それは何の違ひもありません。一部の人々のために祈り、人々を助けるためにできることは何でもできるようにするためのアイデアです。

さて、私の最愛の友人たち、もし主が喜んでくださるなら、これがこの種の奉仕のためのしばらくの間アメリカでの最後の夜になると思います。今夜は本当に敬虔になりましょう。主イエスに聞いて、心から信じましょう。

私はあなたに尋ねたいです：私がインドや他の場所にいるとき、あなたは私のために祈ってくれますか？ やってくれませんか？ それは私にとってとても意味があります。ありがとう、親切に。

68 そして今、私は今そうします....あなたは写真を撮ることを歓迎します、しかし私は今それらを撮らないでしょう、兄弟または姉妹。少し後で、礼拝の後、または明日の夜まで待ってください。私の醜い顔を写真に入れて欲しいなら、写真を撮ってもらえてうれしいです、まあ、それは大丈夫ですが、それは....あなたが私の

ことをそんなに多く考えてくれてうれしいだけです。しかし、私が今写真を撮らないと言う理由、または油注ぎが来たとき:あなたはそれがわかりますか? それは光です、そして私は光のフラッシュを見て、それは私をここから聴衆の上に引き寄せます。そして、誰かの信仰がそこにあります。ほら、それは私ではありません。そしてそれは私をここに残し、そこに出て行きます。それから私は見て、光が誰かの上を移動するのがわかります。そこに立つでしょう。それから私は見ていきます、そしてその上に、そして...それからその周りにビジョンが来るでしょう。そして、私は私が見たものを言うだけで、それだけです。

69 そして時々それは人々の信仰を引き上げます、あなたが見るように、そして彼らはそのように癒されます。だから、私が写真を撮らないと言う理由がわかります。それは私があなたに写真を見せたくないからではなく、それがそれを妨げるからです。その後、写真を撮ることができます。明日の夜、または私たちが来る前など、必要に応じて明日の夜はいつでも。

ウッズ兄弟、もし彼がここにいるなら、これらの写真をもう少し持っていますか? 彼らはそうします。もう少し写真と本。そして、それはすぐに終わります。そして戻ってきて、この本は廃盤になります。誰かに何かのクリスマスプレゼントを贈りたいなら、それを彼らに送ってください。なぜなら、この次の旅行の後に海外からの新しい本があるからです。

70 さて、オルガニストがそうするなら、お願いします:信じるだけ。ああ、それは何度も私を多くの異なる言語で呼んでいます。うーん! 私がそれを聞いたとき、その歌について何かがあります、ちょうどその時彼が近づいているのを感じることができたように見えます。理由はわかりませんが、私はただ……イエスが来る前に私が死んで、彼らが私に葬式をしてくれた場合、彼らは私を墓に置いたときにそれを演奏するでしょう。それで、あなたはここニューヨークにいます、あなたがそれについて聞いたら、あなたはそれがいつになるか知っています、一度だけ信じて停止して歌って、私を覚えていますか? そして、覚えておいてください、私はこれを信じています、いつか私はそこから出てくるでしょう。そうです。それが私の信仰です。神の御子である主イエス・キリストを心から信じています。

さて、彼らがこれらのマイクをここに置いた理由:油注ぎが私を襲った後、ちょうど...私はあなたに話すことについて知っている限り詳細に物事を取っています。知っていることは何でも説明できてうれしいですが、自分ではわからないことがたくさんあります。わかりません。それはただ起こり、それだけです。それはただ起こります。だから私がする唯一のことはただ祈ることです、そして彼は私に言います、そして私は彼が言うことを言うだけです、そしてそれは私が言うことができるすべてです。

71 さて、あなたはオーに出て...そこに、私はあなたに今信仰を持って欲しいです、そしてあなたは心から信じています。祈りのカードを持っておらず、今夜主イエスにあなたを癒してほしいと願っている人は何人いますか? 手を挙げていただけますか? ああ、私の、それはただ素晴らしいです、それは素晴らしいです。私はあなたが持っている素晴らしい信仰を意味します。私はあなたが病気であることが素晴らしいという意味ではありません。なぜなら、神は私があなたが元気になるのを見るためにここにいることを知っているからです。

さて、これがすべての目的です、友よ。神の賜物...教会を完成させるための教会の賜物に神が定められたと信じている人はどれくらいいますか? 確かに。さて、これがその目的です。これが私があなたに何をしているのかです。主権の恵みによって、世界が存在する前に、神は私がここにいるこのミニストリーを持つことを知っていました。何人がそれを信じていますか? 確かに、彼はそうします。それからそれはあなた方に送られました。完全福音の人々が選挙を信じているのを見てうれしいです。なぜなら、すべてが置かれている場所があるからです。それは選挙です。そうです。選挙で。神はそれを選びました。私たちにできることは何もありません、神は持っています...

さて、あなたへの私は、ベルク兄弟、牧師、または他の牧師のように、彼らが福音を説教し、彼らが御霊で油を注がれているのを見る主イエス・キリストのしるしです、それはしるしです。誰かがメッセージ、解釈を与え、教会の誰かについて話します、それはしるしです。それが間違っている場合、それも彼らが間違っているという兆候です。それが正しければ、それは彼らが正しいことのしるしです、見てください。すべては兆候のためです。

72 さて、私はあなたに、イエスが死からよみがえられたとき、彼が最初に去る前に、「私がすることはあなたにもする」と言ったことを説明しました。そうですか? 彼はそれを言いましたか? そして彼は言われた、「わたしはわたしの父のもとに行くので、これ以上(またはそれ以上)あなたがするであろう」。そして彼は、「しばらくすると、世界は私をもう見なくなるだろう」と言いました。それは不信者です。コスモス、ギリシャ語で「世界秩序」、「私はもう見なくなるでしょう。 それでも、あなたがたはわたしを見るであろう。」あなたがたは、「わ

たしのために」個人的な代名詞である。わたしが言ったように、「この世代が終わるまで、わたしはあなたの中にいる。」それは正しく聞こえませんか？「私はあなたの中にさえ、世界の終わりまであなたと一緒にいます。」そうですか？「イエス・キリストは昨日も今日も永遠に同じです。」彼はそれを予見しました、彼は何が起こるかを知っていました。

73 今夜、イエス・キリストは死からよみがえり、聖霊と呼ばれる霊の形で私たちの間に生きています。三位一体の三番目の人であるイエス・キリストである神の聖霊。さて、今、彼は霊の形でここにいます。彼はイスラエルの子供たちと一緒に火の柱にいました。そうですか？それがキリストだと信じている人は何人いますか？確かにそうだった。

そして、彼は降りてきて、罪を取り除き、病気を取り除くために肉体にされました。それから彼はここから「私は神から来ました」と言いました。彼は「私はここから出てきて、そこに戻ってきます」と言いました。そして、ここに彼は今日、私たちに証明するために、科学の世界で彼の写真を撮らせさせています。人々は笑って私たちをからかうかもしれませんが、彼はここにいます。心配しないでください。私たちはどこに行くのかを知っています。私たちはそれが何であるかを知っていますね？神はここにあり、彼の霊はここにあります。

74 そして、その反応を見てください。今夜あなたに言ったら、私の中には偉大な芸術家の精神があったとしたら、あなたは私が素晴らしい絵を描くことを期待するでしょう。そして、ジョン・ディリンジャーの精神が私の中にあるとあなたに言ったなら、あなたは私が大きな銃を持っていることを期待し、あなたはあなたの人生のために走っているでしょう。

しかし、私はあなたに言います、イエス・キリストの霊はここにあります。そして、あなたはそれがイエスのように振る舞うことを期待しています。そうですか？彼は話すこと、厳しい言葉を話すこと、神殿からそれらを打ち負かすことなどに対して厳しい人でした。それでも、愛の人、悲しみの人。彼は思いやりのある人でした。しかし、彼は「父が最初にそれをするのを見るまで、私は何もできない」と言いました。そうですか？

75 しかし、彼は彼の聴衆に目を向け、彼は彼らの考え、彼らが何を考えているかを認識しました。彼は女性に彼女が彼の衣服に触れて、完全にされて、そして異なったものにされたと言いました。そして彼は彼らの名前も知っていました。そうですか？

先日の夜、私はそれがあったか、このどこかで、この集会ではなかったかもしれないと信じています。聖霊が誰かの名前を呼んだことを知っています。ああ、私の！私はそれから手紙を受け取りましたか、「ええと」と言いました。ほら、あなたは理解していません、理解していませんでした…。ペテロが彼に近づいたとき、彼は「あなたはシモンであり、あなたは今後ペテロと呼ばれるでしょう」と言わなかったのです。そうですか？まあ、彼は彼らの名前を知っていました。彼はあなたの名前を知っていますね？彼はあなたのことをすべて知っています。主はあなたを祝福します。

76 どうしますか、レディ？さて、ここに立っている女性は完全に見知らぬ人で、完全に奇妙です。私は彼女に会ったことがありません。彼女について一つも知らない。さて、私が聖書を断ってテキストを説教しようとしていたのと同じように、これは私が彼の息子イエス・キリストについて、彼が死からよみがえられたという真実をあなたに語ったと信じるための神のテキストです。天国ではありません。彼はここにいます。ここであなたと一緒に。

さて、もしイエス・キリストが死からよみがえり、彼がしたことを私たちもすることを約束し、立って女性と話していたら……さて、彼女を癒す限り、彼はそれをするのができませんでした。いいえ、先生。彼は1つのことを2度行うことはできません。一度海外で運賃を払ってから、同じ旅でもう一度払うことはできません。彼がカルバリーであなたの病気と罪のために死んだとき、それはそれを正しく解決しました…そうですか？あちこちにありました。彼女が病気である限り……彼女が病気であるかどうかはわかりませんが、彼女が病気の場合、イエスはカルバリーで死んだときに彼女を癒されました。彼がここに立ってできる唯一のことは、彼女の信仰にそれを信じさせる別のことを彼女に話すことでしょう。そうですか？

77 もしあなた方全員が罪人であり、彼ができる唯一のことがあなた方に別のことを告げたり、福音を通して説教したりするなら、聖霊は彼が神の子であることをあなたに知らせ、あなたは彼をあなたの救い主として受け入れます。同じこと。さて、彼が来てくださいますように、私の祈りです。

そして今、オルガンが穏やかに演奏しているので、誰も動いておらず、敬虔で、静かにしてください。そしてもちろん、今、主が患者に話しかけているとき、もしそうなら、どこにいても、注意してください。彼らは私

に、これが原因で何度も推測しているように、患者はすぐに音が正しく聞こえないと言っています。注意してください。神があなたを呼ぶことを期待しています。それから彼がそうするとき、本当の敬虔さを保ちなさい。それから、あなたが彼を称賛したいなら、先に進んでください、それは大丈夫です、見てください。しかし、それが起こっている間、彼の言うことを聞いてください。彼が話している間、彼に畏敬の念を与えなさい。

78 さて、お嬢様、お姉さんとしてちょっとお話ししたいと思います。そして、ここに立って、あなたと私はお互いに見知らぬ人です、私が知る限り、私たちはお互いを知りません、人生でこれまでに会ったことはありません。それは本当ですか？それは本当です。私たちはお互いを知りません。しかし、主イエスは私たち両方を知っていますね。そうです。彼は私たち両方を知っています。

さて、あなたは私があなたに何かが起こっていることを話すために振り向いたので、見てください。さて、それが正しければ、手を挙げてください。聴衆が見ることができれば、見てください。そうです。さて、女性と私の間には、聴衆が知っているかもしれませんが、落ち着く白い光があります。この写真と同じ光が、今、私とその女性の間に立っています。

79 その女性は私から遠ざかっているようです。彼女は……家や場所が見えて、とても緊張しています。彼女は動揺し、いつも邪魔をしています。彼女は時々歩いたり手を絞ったりしますが、彼らが彼女をどこかに連れて行っているのが見えます。それは…それは…手術中です。それは病院にあります。そして、私はそれが1、2、3、4つの操作になるのを見ています。そして、それは喉にありました、彼らは喉に食い込みました、なぜなら彼らはあなたがここから覆われていたからです。それは喉にあります。そして、彼らはあなたの喉の一部か何かを取り出して、あなたの喉にある種のあるものを戻して呼吸させました…ええ、それはあなたの服の下にあります。そうです。そうですよね、レディ？ [「はい」]それが彼でした。頭を下げましょう。

主イエスよ、あなたの霊と力が来て敵を非難し、私たちの姉妹が今元気になりますように。主イエス・キリストの名において。アーメン。神はあなたを祝福します、姉妹。今、心から信じてください。

80 ここにいるすべての人は今、あなたの心から信じるべきです。あなたが信じることができれば、すべてのことが可能です。しかし、あなたは信じなければなりません。大丈夫、女性を連れてきてください。

今だけ強く感じられたらいいのにとおもいます。ただ静かにして、祈りましょう。動かないでください。ただじっと座ってください。

さて、ここはこの女性です。あなたは彼女のために話すつもりですか？あなたは今信仰を持っています。イエス・キリストが神の子であると信じますか？あなたは神が彼を死からよみがえらせたと信じますか？そして今、彼は私たちの間で生きていますか？もし彼が私たちの中で生きていたら、彼は肉の形でここにいた場合と同じように私たちを知っています。私が彼の僕だと信じますか？

81 さて、聴衆、これは海外のようなものです。あなたがこれをしなければならぬ方法、あなたはわかります：私はその人に私を信じさせなければなりません。主の天使は言った、「私を彼として信じるのではなく、主が私を遣わされた」と信じなさい」。分かりますね聴衆？今、女性は私が今言っていることを理解できません。しかし、私は彼女の精神を捉えています。今見てください。私は彼女の言葉さえ話せないのです、どうやって彼女のことを知ることができるのでしょうか。私は彼女の精神を得ようとしていますね。さて、ただ今、敬虔になりなさい。今、彼女はクリスチャンです。彼女は信者です。

さて、もしイエス・キリストが私がいるところにここに立っていて、彼はあなたの問題が何であったかを知ることができるでしょう、しかし彼の体は父に取り上げられ、彼の霊は今ここにあります。今、あなたは何かが起こっていることに気づいています。あなたは何かの前に立っていることを知っています。もしそうなら、聴衆がそれを見ることができるよう手を振ってください。

82 何かが起こっています。私はそれが何であるかだけを意味することはできません。ちょっと待つて。さて、皆さん、敬虔になり、この時に私のために祈りましょう。私は二人いるようです……感動しています、はい。よし、レディ、私の声が入ったらすぐに聞きなさい。あなたは誰かのためにここに来ました。それは…それは男の子のためです。 [「はい。」]それはあなたの息子です。 [「はい。」]そしてそれは精神的にです。 [「はい」]彼はクリスチャンではありません。しかし、あなたはクリスチャンです。そして、あなたといくつかのつながりがあります…それはあなたの夫がすぐそこに座っていることです。 [「はい。」]それは二重の状態でした。あなたは喘息を患っていますね？ そうですか？ ここに来てください。

主イエス様、私はあなたの御子イエス・キリストの名において彼らの癒しのためにこの男性と女性にこ

の祝福を宣言します。アーメン。私の兄と妹、喜んであなたの道に行きなさい。彼らに言いなさい。神はあなたを祝福します。アーメン。神を賛美しなさい。

83 私はその男、男の子を見ることができました、私はそれが何であるかを知ることができませんでした、そしてそれはただ動いただけでした、しかしそれは彼女の後ろに座っている彼女の夫でした、それはそれが何であったかです。そして、彼は同時に来る彼の精神に彼女の精神を捕らえていました。ああ、彼は素晴らしいではありませんか？ 私たちの主イエス。ただ彼を見てください。彼は永遠の偉大な神です。天国の偉大な神。天と地とそのすべてを作った方です。アーメン。

大丈夫、来てくれませんか？ 真に敬虔になり、心から信じ、ただ信仰を持ちなさい。疑わないでください。心から信じてください。

84 それは立ったままです....これはカップルがちょうど今ここにいたのですか？ これはここにいた人々ですか？ 両方の周りはまだ明るいです。

あなたは英語を理解していますか？ あまりありません。この光が今あなたの周りにあるものです。あなたには主からの祝福があります。さて、彼らの故郷で、もしそれがそこにあったとしたら、聴衆全員が車椅子から立ち上がって、すべてが癒されて立ち去るでしょう。それが海外への行き方です。

その女性の後ろに座っているお嬢さん、その女性は胸に手を上げました、あなた。あなたはあなたを悩ませている喘息の状態を持っています。この男も同じことをしています：喘息。大丈夫、あなたは今行って癒されることができます。イエス・キリストはあなたを元気にします。神はあなたを祝福します、兄弟。大丈夫です。

85 あなたの隣に座っているあなたの小さな友達。そこに。私が神の預言者であると信じますか？ つまり、後ろにいるお嬢さんは、緑色のドレスを着て、お嬢さんの隣に座っています。ちょっと待ってください、お嬢さん。信じている人はたくさんいます。あなたはすぐそこにいます。それはあなたの上にもぶら下がっています。私はそれがお嬢さんにあると思いました....あなたの手が私に向かって手を伸ばしているあなたは立ち上がってください。彼はあなたに何かを伝えたいのですが、たくさんの人々が祈っていて、そのような信仰が建物の中で動いています。

一つには、あなたは本当に緊張しています。そして、あなたは頭に問題があります一頭の問題。そうじゃないですか？ そして、あなたは....私はあなたが書いたり読んだりしているのを見ます。あなたの名前はアメリア・エスピではありませんか？ あなたの住所は、ニューヨーク州ハーツデールのワンコロンビアアベニューです。あなたの頭のトラブルは終わりました、姉妹。あなたの信仰があなたを癒してくれました。イエス・キリストはあなたを完全にしました。神はあなたを祝福します。

86 あなたはこれらのことを信じますか？ 食べに行きたいですか？ 元気ですか？ 心から信じますか？ あなたは行くことができます。神は私たちの姉妹を祝福し、御子イエスを通して彼女を元気にしてください、私はそれをお願いします。アーメン。神はあなたを祝福します、姉妹。神を信じ、信じなさい。

心から信じますか？ 主イエスがあなたを元気にしてくれると信じますか？ 彼は素敵ですね。お嬢さん、あなたは何歳ですか？ 28。あなたはスペイン人ですか？ それは私が見た白人の女の子です。

お母さん、そこに座って泣いて、あなたは迷子になった娘を泣いていますね。それはそれが誰であったかです。ちょっと立ち上がってください。私は白人の女の子に会い続けました、そしてこれはスペイン語です。

おお、神の子イエスよ、その失われた少女を母に送り返してください。神様、あなたが主イエス・キリストであるあなたの御子を通してそれを与えてくださるよう祈ります。アーメン。

87 神はあなたを祝福します。あなたも癒されました、姉妹。神を喜んで感謝する道を歩んでください。

それはあなたの赤ちゃんのためですか、女性？ ええと。胃のトラブル？ 奇妙なことではありませんか？ —そのような小さな仲間がそれを持っているでしょう。しかし、あなたはイエス・キリストがそれを癒してくれると信じていますか？

主なる神様、私は赤ん坊と母の両方の癒しを神の御子イエス・キリストの御名によって祝福します。アーメン。そうです、姉妹。主イエスに感謝し、すぐに進んで、心から信じてください。

88 来てくれませんか、レディ？ ああ、彼はとても素晴らしく、とても輝かしいです。背中の状態がなくなったと思いますか？ 腎臓の問題があなたを去りましたか？ しました。神はあなたを祝福します。ただあなたの道に行き、感謝し、喜びなさい。あなたは元気になるでしょう。

主イエスがあなたの癌を癒してくれると信じていますか？ ここから離れたあなた、コネチカットから来たあなた。神があなたを元気にして癒してくれると信じていますか？ しますか？ 立ち上がってください。その時あなたが顔をこすっているのを見ました。あなたは元気になるでしょう。恐れるな、先生。神はあなたを祝福します。

とどまるために、あなたは今関節炎を克服していると思いますか？ あなたはそうです。神はあなたを祝福します。それはあなたからなくなっています。

89 あなたは心から彼の前にいると信じていますか？ その後、腎臓の問題はあなたから消えました。あなたは続けて元気になることができます。イエス・キリストの名において、アーメン。

神を信じなさい。疑わないでください、心から信じてください、あなたはあなたが求めるものを手に入れるでしょう。

心の問題を抱えていますね、奥様、すぐ後ろの列の隣に座っていますね。はい。あなたはイエス・キリストがあなたを元気にすると信じていますか？ アーメン。立ち上がる。あなたの信仰があなたを癒してくれました。もう終わりです。主はあなたを祝福します、私の妹。

正しく座っているあなたは...それにとってもショックを受けました、そこに関節炎で座っていました、彼もあなたを癒し、そこに座っていました。神はあなたを祝福します。アーメン。あなたは元気にになりに行くことができます。

90 ああ、私たちの復活した主イエスの栄光に。私たちは彼をほめたたえ、ただこう言いましょう。そして、あなたは永遠に祝福されています。ああ、私たちがどのようにあなたを賛美し、どのようにあなたを崇拝するか、あなたは比類のない方です。あなたは私たちにとっても親切にしてくれました。今、私たちは心を尽くしてあなたを崇拝します。父よ、私たちを受け入れてください、私たちは祈ります。主イエスであるあなたの御子を通して、私たちは賛美を捧げます。アーメン。」

ああ、私の！ なんて気持ちだ！ 聴衆全員が今ここにいるのと同じように感じていただければと思います。誰もが恋をしているようで、すべてが素晴らしいです。ああ、これが来たるべき偉大なミレニアムで、病気も悲しみも心痛もない方法になるのだろうかと思います。もちろん、あなたは私が話していることを知っています、少しだけ自分自身を揺さぶろうとしています。もっと多くの人のために祈りたいです。あなたは心から彼を愛していますか？ ああ、彼は私たちにとってとても素晴らしくとても良い人で、私たちはとても価値がありません。私たちは貧しく、価値がなく、惨めな生き物です。

91 小さなスペインの女性、白い小さなブラウスを着てそこに座っていて、それが何であるか、そこに座っていると、あなたはあなたの目に問題がありますね、姉妹？ あなたは主が今あなたを癒されると信じていますか？ 大丈夫、あなたは家に帰って元気になることができます、そしてイエスはあなたを元気にしてくれます。神はあなたを祝福します。神を信じなさい。疑わないでください。ただ信仰を持ってください、それだけです。

ああ、なんて素晴らしい！ あなたは信じ始めていますね？ 神はあなたを祝福します。

誰もが一つの一致と一つの信仰を持っていたら、今何が起こるのでしょうか。これ以上の祈りの列は必要ありません。それは終わったでしょう。

92 これは患者ですか、ビリー？ 私たちの兄弟？ さて、ちょっとお話ししたいと思います。私たちはお互いに奇妙だと思います。私はあなたを知りません、あなたは私を知りません。そして、あなたは主イエスの臨在が近くにあると信じますか？ 肺に問題がありました。ある種の....ああ、あなたは手術を受け、肺が取り除かれました。彼らは肺を奪いました。あなたはあまりうまくいっていません。しかし、あなたは私があなたの癒しのためにイエス・キリストの名においてあなたを祝福するために来ました。あなたはすでに祝福されています。しかし、私があるあなたに手を置くためにここに来てください。

親愛なる神様、私はあなたの息子、主イエスの名において、あなたが彼女を癒し、彼女を元気にしてくれるこの私の姉妹を祝福します。アーメン。神はあなたを祝福します、姉妹。あなたが去るとき、ただ今祈り

に行きなさい。大丈夫です。

ああ、彼は私たちにふさわしくない人たちにどれほど良いのでしょうか！

93 信じますか？心から信じますか？私はあなたにとって見知らぬ人です。私はあなたを知りませんが、私たち両方を知っている誰かがここにいますね？

私、その聴衆のすぐ上に、それは今どこでも引っ張っているだけです。ちょうど大きな引っ張りがあるように思えます、ちょうどそのように、ただ私を動かしています。聴衆全体が信じています。ああ、なぜあなたはそもそもこの信仰を持っていなかったのですか？

さて、見てみましょう。あなたと私はお互いに見知らぬ人です。しかし、私たちの主イエスはあなたを知っています。はい、彼はそうします。あなたは神経質な状態に苦しんでいます。それは本当に緊張しています。あなたは緊張しています。それはあなたを悩ませてきました。それからあなたはあなたの側について何かを得ました。それはあなたの味方です。あなたはそれのために手術を受けたと私は信じています。私は2回見ます、あなたは行ったことがあります。そして、それは適切に解決されません。さて、それは...しかし、それは今すぐ解決するでしょう、ちよつとここに来てください。

94 主イエス様、私は兄弟に手を置きます。この悪魔は彼を縛りました。サタン、あなたは医者から隠れました、しかしあなたは神から隠すことはできません！彼から出てきなさい。イエス・キリストの名において、私はあなたに彼を去るように命じます。神はイエス・キリストの名において、この[不明確な言葉]を祝福してください。私は彼がなることを知っています...ほら、あなたはただそれを着るでしょう。アーメン。

神を信じなさい。心から信じてください。

どうしますか！心から信じますか？私が彼の僕であると信じますか？あなたは他の誰かのために立っています。そして、それは本当の、本当の緊張している人です。そして、私は戦いか何か別のものを見ます。それはあなたの夫です。彼は兵士です。そして、彼は、戦いに疲れているようです。彼はすべて引き裂かれました、そして私は彼が呼ばれる場所で彼に会います...それはベテランの管理です。そして、あなたは彼のために立つようになりました、なぜなら彼は緊張しすぎて来ることができないからです。

95 全能の神様、祝福にふさわしいその人に、私は悪魔を非難し、イエス・キリストの名によってその人が元気になるようにお願いします。アーメン。恐れるな、姉妹。信仰を持ちなさい。心から信じてください。

アーメン！そうです。神の御子イエス・キリストは今日、最高に生き、統治しています。彼は昨日も今日もそして永遠に同じです。ああ、なんて私は彼を愛しているのでしょうか！

信じますか？私たちはお互いに奇妙だと思えます。私はあなたを知りません。しかし、あなたを知っている誰かが私と一緒にここにいます。それが私の友達、主イエスです。彼は私の父であり、私が持っているのは彼だけです。私の信仰が築かれ、私の信頼が築かれるのは彼の内にあります。それは彼の中にあります。私があなたを助けるために彼の僕であるため、あなたは私に来ます。あなたはクリスチャンであり、手術に直面しています。そして、それはあなたの体の器官です。女性の診察で何かが落ちているのがわかります。彼らはそれを支えるためにプレースを置くことを考えていました、しかし...それは膀胱、落ちた、落ちた膀胱です。そして医者はそのために手術をしたいと思っています。

96 若い女性があなたのそばに立っているのが見えます。それはあなたの娘です。そして、彼女は腫瘍に苦しんでいます。そして、その腫瘍は乳房にあります。恐れるな、姉妹。神の御子イエス・キリストの御名によって、私は悪魔を非難し、救いを求めます。アーメン。

陛下、永遠の王、天国の王、天国の王、地の王、聖人の王、栄光の者、アルファ、オメガ、シャロンの薔薇、ユリの谷、モーニングスター、父、息子、聖霊、偉大で力強い方が今夜人々の真ん中に立って、非常に豊富に行います。

彼を立ち上がらせ、崇拜し、彼を賛美しなさい。私は今、この建物のすべての死すべき苦しみの人に癒しの祝福が行くと言います。そして、イエス・キリストの名において、私はすべての悪魔に人々を去り、彼らから出てくるように命じます。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7